



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

週報 No. 43

2016.6.8 (No.2870)

夢 (Gift) を明日へつなげよう

第2560地区ガバナー／山本和則
 会 長／五十嵐晋三
 会長エレクト／川瀬康裕 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／小出子恵出 (クラブ奉仕B)
 幹 事／浅野金治
 S A A／吉井直樹
 会 計／野崎喜一郎

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (～はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

- 本日の出席会員数:56名中32名
- 先々週出席率:92.45%

【先週のメイクアップ】

[6.2] 三條東RCへ

- ・菊池 渉さん、山田富義さん、
- ・丸山行彦さん、石橋育於さん、
- ・中村和彦さん、伊藤寛一さん

(6名)

[6.4～5] ローターアクト地区協議会へ

- ・吉井直樹さん



「早朝例会」於本成寺



会長挨拶

五十嵐晋三 会長

早朝例会に参加いただきまして
ありがとうございます。

清々しい朝、読経を聞き、心洗
われる思いです。

プログラム委員会 荻根澤さん始
め、皆さん大変ご苦労様でした。



世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度国際ロータリーのテーマ



「早朝例会」

クラブ会報委員長 関川 博 会員

清々しい空気の中、静寂の中で厳かにそして凛として静かに読経は始まりました。法華宗総本山 本成寺での早朝例会です。

今日の住職の話で印象的なことは、熊本で大きな地震が発生して心を痛めている。日蓮聖人も1241年に鎌倉で大きな地震に遭遇しその翌年は大風、翌年は飢饉、翌年は疫病と続き大変なご苦勞をされた。

私たちが大きな地震を経験しているのだから全く経験のない地域の人とは少し思いが違います。

日蓮聖人はその後、京都でも大きな地震に遭遇されますがその時「これは仏様の思し召し、困った人の気持ちがよくわかり、一緒に苦勞を共にできる」お話は、加藤清正の天才的な土木技術は400年の現在でも生きている。民のため尽力尽くした人は後世でも高く評価されている。遠山の金さんも同様に民の目線で生きた人。

法華経 69384文字は1から28条文あるがそのうち

の19条文に職業を全うし、ついでにはより良い世間を作り上げることが日蓮聖人の教えです。やみくもに仕事でもうけることはいけません。そして、人の上に立つもの「人の心がわかること」知識や記憶力よりそれを使う心の倫理観が大切。表現は少し違いますがロータリーの基本と同じであり感動しました。

朝食は、もちろん精進料理です。恥ずかしながら私は初体験です。率直な感想は、素材の味が口中に広がり、薄味なのにしっかり一つ一つの存在がある不思議な料理でした。量は私のいつもの朝食の三倍くらいです。「五観の偈」を唱えながらいただきました。

お土産に、お寺の名物「南蛮味噌」をいただき、感無量です。

早朝より、勤行を行っていただいた住職始め関係者の皆様、朝食を準備して下さった皆様、企画をしていただいた、プログラム委員会、荻根澤委員長に感謝いたします。 合掌



次週例会 6月22日 「一年を振り返って」 五十嵐晋三 会長
浅野金治 幹事

次々週例会 6月29日 夜例会「会長幹事慰勞会」
18:30～ 於 二洲楼

